

**変形性  
関節症**



手指の関節に痛みや腫れがあり、  
リウマチではないでしょうか。



手指の関節の  
痛みや腫れで、  
リウマチを心配

して来院される方もい  
ますが、その多くは変形  
性関節症です。これは、  
骨と骨の間でクッションの  
役割をした

り、関節の動  
きを滑らか  
にしている軟  
骨がすり減っ  
て生じるもの  
で、膝や腰な  
ど全身のあ  
らゆる関節  
に起こりま  
す。もちろん

指にも起こることがあ  
り、指の一番先の第1関  
節(DIP関節)に生じ  
るものをヘバーデン結節、  
第2関節(PIP関節)  
に生じるものをブシャール  
結節と呼びます。ミュ



ーカスシストという袋が  
できて水がたまること  
もあります。変形や腫  
れは残っても痛みは自然  
に治ることもあります。  
痛みが持続する場合は  
治療としては、テーピン  
グによる固定やけん引、  
内服、湿布など

のほか注射も  
あります。そ  
れでも痛みが  
つらい場合には  
関節形成術

(余分にできた  
骨を削る)や関節固定  
術のほか、人工関節置換  
術などの手術もありま  
す。気になる場合は専  
門の医師にご相談く  
ださい。



フレックタリミック

院長 中島 紀綱さん

高知市高須新町4-3-20 TEL088-882-8313 (整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科)